

とちぎウーマン応援塾 2019

～女性の声で地域を変えよう～

とちぎウーマン応援塾は、学びと実践、そして出会いの場です。
全7回の講座を通して、女性リーダーとして情報やスキルを身に付け、参加者同士ネットワークを広げていきます。



| | |
|-----|--|
| 第1回 | 講義「男女共同参画の現状と課題について」 講義「男女共同参画を進める統計の基礎知識と活用」 |
| 第2回 | 講義「信頼される論理的思考講座」 グループ研究「女性の視点を活かして地域の課題を解決しよう①」 |
| 第3回 | グループ交流会「身近なリーダーから学ぶ」 グループ研究「女性の視点を活かして地域の課題を解決しよう②」 |
| 第4回 | 講義「協働」～課題解決の手法を知る～ グループ研究「女性の視点を活かして地域の課題を解決しよう③」中間発表 |
| 第5回 | 講義・演習「女性リーダーとしてのコミュニケーション術」～受け止め方と伝え方～ |
| 第6回 | 日本女性会議2019さの参加 ※日本女性会議さの開催中止に伴い中止となりました。 |
| 第7回 | グループ研究「女性の視点を活かして地域の課題を解決しよう④」成果発表会/交流会 |

第1回 7月6日(土) 9:30~15:00

▶ **開講式** 所長挨拶、オリエンテーション、自己紹介

▶ **講義「男女共同参画社会の現状と課題について」**

▶ **講義「男女参画を進める統計の基礎知識と活用」**

講師 お茶の水女子大学 基幹研究院 人間科学系
准教授 斎藤 悦子 氏

社会における女性と男性の現状をとらえ、男女の差がなぜ生まれるのかをひも解くために作成される『ジェンダー統計』について学びました。

グループワークでは、日常的に感じているジェンダー問題をテーマに、それを証明するジェンダー統計を探し、整理し、グループごとに発表を行いました。

【受講者の声】
・数値を使って考えることが効果的であることがよくわかりました。
・ジェンダーについての疑問を数値から読み取り、把握することで、更なる課題が見えることがわかりました。



第2回 7月27日(土) 10:00~15:00

▶ 講義「信頼される論理的思考」

講師 有限会社フェードイン 代表取締役

ワーク・ライフバランスコンサルタント 工藤 敬子 氏

無意識の思い込みや慣習を見直し、グループワークを踏まえ、課題解決に向けた論理的思考のトレーニングを行いました。

【受講者の声】 ・ 問い自体をしっかり見つめ、考え直す癖をつけることが、自分の意見や考えを確立し、発信していく事につながると感じました。

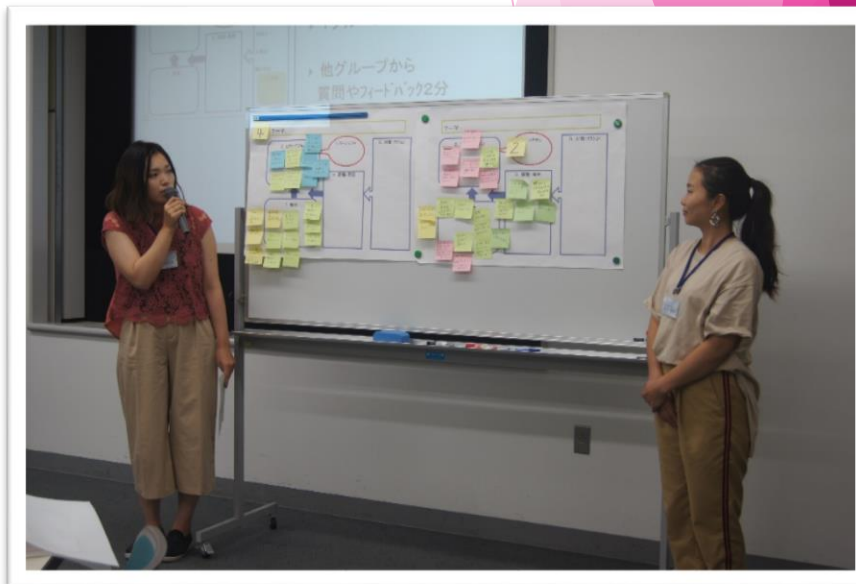
▶ グループ研究「女性の視点を生かして地域の課題を解決しよう①」

講師 (公財) とちぎ男女共同参画財団 主査 芳村 佳子 氏

グループ研究では、最終回の成果発表会に向け、地域の課題を解決するために自分たちに何ができるのか、グループごとにアイデアをまとめていきます。

第1回目は、女性リーダーの必要性や女性が抱えている問題を学んだ後、グループ毎に興味のある研究テーマに分かれ、フレームワークを使って、意見を出し合いました。

【受講者の声】 ・ 他のグループの方のお話も聞けて良かったです。
・ 少しずつテーマを具体化できたように思います。



第3回 8月31日(土) 10:00~15:00

▶ グループ交流会「身近なリーダーから学ぶ」

となりのグランマ 理事長 廣木 初江 氏

鹿沼市市民部男女共同参画係

男女共同参画推進啓発誌「かれんと」編集員 福田 万里子 氏

『ウーマン応援塾』の前身である『とちぎ女性政策塾』のOGで、女性の視点を生かし地域で活躍しているお2人をお招きし、活動のきっかけや、内容、今後の課題などを伺いました。

【受講者の声】・先輩方の具体的なお話が聞けて、とても良かったです。これからの活動にプラスになることが多く頑張る力をもらいました。

▶ グループ研究「女性の視点を生かして地域の課題を解決しよう②」

グループ研究2回目の今回は、センター職員の指導のもと、今までの講義を生かし、次回の中間発表に向けて作業を行いました。

【受講者の声】・回を追うごとに活発に意見が出て、大変有意義でした。



第4回 9月21日(土) 10:00~15:00

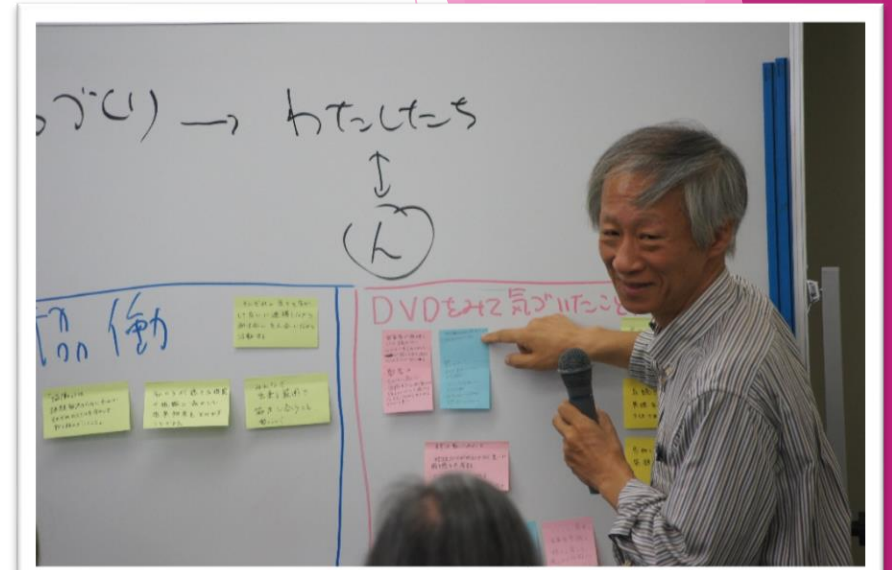
- ▶ 講義「協働」～課題解決の手法を知る～
- ▶ グループ研究「女性の視点を生かして地域の課題を解決しよう③」
(中間発表)

講師 宇都宮大学 教育学部 教授 陣内 雄次 氏

講義では、身近な問題を解決する手法として「協働」について学びました。女性の視点を生かして地域の課題を解決している事例をご紹介いただき、今後の活動に参考になるお話を聞くことができました。また、まちづくりには自分たちが当事者意識を持って行動して行くことが重要であるということ学びました。今回もグループワークを交え、活発な意見交換を行いました。

3回目のグループ研究は、中間発表を行いました。陣内先生からもアドバイスいただき、成果発表会に向け今後の課題を整理しました。

- 【受講者の声】
- ・ 様々な事例を見て、身近に感じる事ができました。
 - ・ 個人の関わりが重要であることもよく理解できました。
 - ・ 人前で発表することによって、整理されました。(グループ研究)



第5回 10月19日(土) 10:00~15:00

▶ 講義・演習「女性リーダーとしてのコミュニケーション術 ～受け止め方と伝え方～」

講師 有限会社フェードイン 代表取締役
ワーク・ライフバランスコンサルタント 工藤 敬子 氏

午前中は、自分の思いを相手にわかりやすく伝えるためのテクニックや、公的場面で求められる論理的な話し方、効果的なプレゼンテーションの方法について、理論と実践を交えながら学びました。

午後は、一人ひとり「私の趣味」「これからの夢」「皆さんに伝えたいこと」「身近な社会問題」などをテーマにしたプレゼンテーションにチャレンジしました。

最終回の成果発表会に生かせる、有意義な講座となりました。

- 【受講者の声】
- どんな場面でも活用できるので、体得したいと思います。
 - これからの活動にとっても参考になる内容で大変良かったです。
 - プレゼンを理論的に初めて学ぶことができました。



第7回 11月9日(土) 10:00~16:00

▶ グループ研究「女性の視点を生かして地域の課題を解決しよう④」

講師 (公財) とちぎ男女共同参画財団

主査 芳村 佳子 氏

芳村先生指導の下、午後の成果発表会に向け、今まで学んできたことを生かしながら、資料作成や発表の練習を行いました。

▶ グループ研究発表会 ※発表内容は次のページへ

各グループが女性の視点を生かした地域解決のアイデアを発表しました。市町の関係者の方々にも参加していただき、自分の思いを伝えるチャンスとなりました。

▶ 閉講式 所長挨拶

▶ 交流会

市町の関係者の方や、研修中あまり交流できなかった受講生と、自由に交流していただきました。自分の活動のPR、興味のある団体の話を聞くなど、これからの活動につながる人脈を広げていただきました。



グループ研究発表会の様子

女性の視点を活かした地域の課題解決ために、グループ内外で熱心に意見交換を行い、現地調査やアンケート調査、統計の活用など、今までの成果を発表していただきました。



Aグループ
高齢者福祉
『高齢者の食育』



Cグループ
青少年の健全育成
『輝くシングルマザー』



Bグループ
ワーク・ライフ・バランス
『脱！産後クライシス』



Dグループ
地域活性化
『おしゃべりハウス運営作戦』

【受講者の声】 ・テーマについて話し合いをしながらまとめていくことは、他人の意見を聞くこともでき、参考になりました。
・どのグループも良くまとまっていて良かったです。 ・成長した気がします。

アクション宣言

成果発表終了後、「アクション宣言」と題して、「こんなことを発信したい!」「こんな活動を始めてみたい!」といった思いを、一人ずつ発表していただきました。

職場の地域交流室で料理教室を行いたい! 地域の方や行政の方、職場の管理栄養士さんたちと協力して開催したい!

台風の経験を活かし、地域の助け合い、見守りの体制の整備していきたい!

子供たちにジェンダーについて伝えていきたい! いずれ地域にも発信していきたい!

まちづくりに興味があり、これからも勉強したい! ほかに色々興味があり、お役に立てることがあれば何でもお声がけください!

地域の中でたくさんの方たちと交流を持ち、おせっかいといわれても関わっていきたい!

引きこもり支援、不登校支援の知識を地域に戻って生かしていきたい!

講座で学んだり、自治体の活動にも積極的に参加して、おしゃべりハウスを長くコツコツ続けていきたい!

自治会や地域の方々と協力して、移住する人を増やし、地域を元気に! 来年中に実行したい!

地域とのつながりをどう持つか参考になりました! 高齢者の食事について、身近なところから学んだことを生かしていきたい!



受講生の感想 (ウーマン応援塾全体について)

- ・ 毎回テーマに沿った講義を聞け、参考になりました。
- ・ 色々学ばせていただき、ありがとうございました。
- ・ 自分の知らない、多くのことを知ることができました。
- ・ 専門的な内容だったので難しかったが、とてもためになりました。

- ・ 視野が広がりました。
- ・ 職場の人に背中を押され参加した講座でしたが、多くのことを学び、人付き合いが下手な私も知り合いができました。

